

… 審 査 短 評 …

《番組制作部門》

学 校 名 : 徳島市立高等学校

作 品 名 : 僕は世界最後の日にどうしてもあの子と
デートがしたい

審 査 委 員 氏 名 : 吉川 秀樹

・まず「番組のタイトル」にインパクトがありました。引き付けるには十分なタイトルです。

・現在、そして未来を舞台にしたSFチックな作品ですが、未来の設定時期を「ドラえもん」を

引き合いに説明するなど、ナレーションも効果的で、分かりやすかったです。

・架空の世界をイメージしながら制作するのは難度が高かったと思いますが、

架空の部分が、ナレーションなどにより詳しく解説されていたので、

順を追って理解しながら作品を聴くことができました。

・主人公が未来(理想の極致の世界)から現実に戻される場面転換の部分。

この作品の根幹だと思いますが、間の取り方、展開を含めひじょうに良かったです。

・難しい台詞も、棒読みになることはありませんし、演技力も高く評価できます。

・架空の世界を表現した作品は多くありますが、貴校の作品は中でも独自性があり、

意外性も感じさせてくれる作品でした。今後の番組制作も、大いに期待しております。

… 審 査 短 評 …

《番組制作部門》

学 校 名 : 徳島市立高等学校

作 品 名 : 僕は世界最後の日にどうしてもあの子とデートがしたい

審 査 委 員 氏 名 : 森川 美穂

・「マイナンバー」を取り入れている所が、面白かったです

・最初のロボット(?)のセリフから入るところが面白かったです。BGM もとても合っていました。

ただ、その後のナレーションが長く感じました。やや滑舌が気になりました。ナレーションの最後の方の、気合いが入っていく様が上手く表現されていました。

・全体的に、BGM の使い方が上手いと思いました。

・デートのシーンの後の、「夢ですよ」とカットインするところが面白かったです。「起承転結」の「転」がしっかりと作られていて、良かったです。

・ストーリーの展開が、意外性があったとても面白かったです。

・面白さだけではなく、最後に聴き手に“投げかける”ものがあり、作品の深さを感じました。

・タイトルの軽さと、作品の後半の重さのギャップが良いですね。